

平成 29 年 5 月 25 日

まちづくり活動提案書

（ 地域“魅力”アップ部門 ・ “はじめの一步”部門 ）

※助成を受けようとする部門を○で囲んで下さい

1 助成を受けようとするまちづくり活動の提案について

団 体 名	東区文化のみちガイドボランティアの会		
提 案 名	主税町公園に【名古屋輸出陶磁器産業ゆかりの地】 記念銘板設置		
提案活動を行 う地域	東区文化のみち一帯 設置場所：主税町公園内		
提案の背景	<p>（活動を提案するに至る問題・課題などの背景を、簡潔にご記入ください。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かつて東区は陶磁器絵付け工場が多く存在し、一大輸出産業として栄えた ・現在の中部地区に於ける生産業の先駆けとなった ・主税町公園をスポットとしてガイドしているが、説明案内版等が無く当時の様子を視覚に訴えるものが無い。 ・公園を利用する人達や通りすがりの人達にも史実を広く知って頂きたい。 		
提案活動の 目的・目標	<p>（活動の目的と、活動により実現したい目標及び成果を具体的かつ簡潔にご記入ください）</p> <ul style="list-style-type: none"> ■目的：主税町公園一帯に存在した森村組絵付け工場が東区陶磁器産業の隆盛に寄与した歴史を伝えたい。 ■目標：主税町公園に陶磁器産業隆盛の記念銘板を設置する。 昨年度は1万2千人以上の人達にガイドを実施しましたが、記念銘板設置後はイベントのスポットや、「11,3歩こう文化のみち」のまつりに特別企画として展開して行きたい。 ■成果：ガイド時に案内するだけでは無く記念銘板を設置する事に依り東区の明治・大正・昭和の陶磁器産業が広く市民に語り継がれて行き、教育や魅力発信に寄与すると考えます。 		
提 案 の 内 容	<p>（上記の目的、目標に沿って、活動内容や実施方法を、具体的かつ簡潔にご記入ください。）</p> <p>我々は東区の歴史を勉強し東区の多くの魅力を訪問者に語り継いでいますが、東区を拠点にした産業とリーダー達を掘り起こし現在の中部地区の製造業の多くがこの地域に係っている事を伝えて行きたい。</p> <p>輸出向け陶磁器産業は明治28年頃、榑木町・主税町に森村組が絵付け作業を統一し1,000人規模の工場を操業し、その後の東区の輸出陶磁器産業を繁栄させるきっかけとなった。その結果現在でも多く当時の繁栄が偲ばれる陶磁器会館、文化のみち榑木館、旧春田鉄次郎邸などがあるが、主税町公園に東区陶磁器産業発展の先駆けとなった工場があったことは知られておらず、記念銘板を設置する事に依り、広く伝えて行きたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主税町公園に記念銘板を設置し、ガイドの効率を上げていく。 ・陶磁器会館、文化のみち榑木館、旧春田鉄次郎邸等と連携を深め陶磁器産業の歴史を伝えて行く ・ポスターやリーフレットを作成し広報に努める。 ・大学との連携でホームページを更に充実させ魅力ある広報を強化するコラボレーションで完成した会ホームページは http://higashibgv.com です。 		
活 動 期 間	平成 29 年 5 月～平成 29 年 12 月	助 成 金 交 付 申 請 額	260 千円

2 提案内容の視点

以下の視点で提案内容についてご記入ください。

<p>審査基準① 必要性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に根ざしたまちづくり活動内容か ・自分たちの住んでいる地域を住みよい環境にする活動か ・地域との連携や協力が得られる活動か ・活動メンバーのみの趣味活動や仲間づくりではなく多くの人に理解や共感が得られる活動か ・工事を伴う活動の場合、公益性、公共性のあるものか
<p>(提案活動の必要性について上記観点から分かりやすくご記入下さい。) ※過去の助成を受けた団体は、その活動助成の成果も踏まえて記入下さい。</p> <p>我が会は平成13年4月に結成され東区でのボランティア活動として町並みガイドや旧豊田佐助邸、文化のみち二葉館、文化のみち榎木館、徳川園などで定時ガイドを行って来ました。平成16年及び18年にまちづくり活動の助成金を活用させて頂き我が会の活動の土台ともいえるガイドマニュアルの作成やガイドに必要な備品等が出来、現在では第9期会員を含め52名となり、ガイド活動を通して魅力ある東区を広く効果的に紹介出来る様になりました。</p> <p>今回の記念銘板設置の主旨は、明治後期から昭和にかけて、名古屋港からの輸出金額は絵付け陶磁器が1位から2位を堅持していた。その殆どが東区で絵付けされ、最盛期には東区に陶磁器関連の事業所が650件あり従事者は1万4千人にも及び、正に一大産業でありました。昭和に東区の郵便消印は陶磁器が描かれており当時が偲ばれます。以前の東区を知る人達ははつきりと陶磁器産業が身近に存在していた事をご存じであり、この背景のもと、中部に輸出を主とする生産業が次々と生まれたきっかけとなった事実を末長く語り継いで行きたいと願っており、記念銘板を活用して参ります。</p>	
<p>審査基準② 独創性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・創意工夫にあふれた活動か ・地域性を活かした個性豊かな活動か ・新しい視点やアイデアがあるか
<p>(提案活動の独創性について上記観点から分かりやすくご記入下さい。)</p> <p>東区文化のみちエリアは、尾張藩時代は中級武士の住居で、明治以降これら広い土地に目を付けたニューリーダー達は、工場や和洋併設の住居としてこの地を選んだ。その結果、織物・陶磁器・硝子器・機械・楽器などの産業が興り、偉人賢人が名を連ねた。</p> <p>瀬戸・多治見から近く(明治38年以降は瀬戸電が開通)、堀川を經由し四日市、名古屋港で船積み出来る立地条件もあり、森村組は陶磁器の大規模絵付け工場を榎木町、主税町に集約した。その幹部達がこの地に住居を構え地域に溶け込み多くの貢献を果たした。一方、文化のみち界隈に居を構えた豊田佐吉、佐助、喜一郎、利三郎、西川秋次や文化のみち二葉館の福澤桃介、貞奴やソニーの盛田昭夫、敷島パンの盛田善平、ウァイオリンの鈴木政吉などの産業功績者も同じく語り継いで行きたいと願っています。</p> <p>これからの我々の課題の一つとして其々の建物・人物・産業を「点」として掘下げて行くだけでは無く「面」として地域の繋がりと、この魅力ある東区を記念銘板に依りビジュアルな形で後世まで語り継いでいく活動を続けて行きたいと考えております。</p>	
<p>審査基準③ 実現性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・提案内容が具体的にになっているか ・自己資金を含め、活動内容や資金計画などは妥当か ・場所や人員、規模などは妥当か
<p>(提案活動の実現性について上記観点から分かりやすくご記入下さい。)</p> <p>2014年頃からの構想で、今迄資料収集、場所の立証、企業や地域との確認等を実施し確認作業は終了した。以下が実施項目。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 森村グループ(ノリタケ、日本碍子、TOTO等)への確認済 2) 陶磁器会館、陶磁器センター等関連機関や地元町内会などへの説明、確認済 3) 場所の立証(市政資料館、県公文書館、法務局)で確認済 4) 名古屋市歴史まちづくり推進室と協議、文面の立案 5) 名古屋市東土木事務所に公園内に銘板の設置について協議、許可申請(許可内示済) 6) 銘板の相見積もりを3社から取得 7) 資金計画: 会の本年度資金計画におり込み済み 8) 現在会員は52名、今年秋に東生涯学習センターで新会員養成講座により増員を計画 <p>ボランティアのグループですので大きな資金計画は出来ませんが、会員の総意に依り記念銘板の設置を会として推進して参ります。</p>	

審査基準④ 発展性	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の活動の発展にむけての視点や計画があるか ・活動実施後に、地域のまちづくり活動にどのような波及効果を及ぼせるか ・工事を伴う活動の場合、成果物はまちづくりにどのように活かされるか
(提案活動の発展性について上記観点から分かりやすくご記入下さい。)	
<p>東区魅力を発信し、国内外からの訪問者数を増加させます。</p> <p>東区は名古屋の原点ともいえる歴史、文化、産業、芸術などがこの地で生まれ育ち現在の中部地区の発展につながっていると云えます。</p> <p>その魅力を広く後世まで語り継いで行く事が使命であると我々は考えており以下の活動を続けて参ります。</p> <p>1) 「分かり易く、楽しく」ガイドすることに依り訪問客の増加に努めます。</p> <p>2) 地元の人達に「東区の歴史と魅力」を伝え、誇りをもって貰います。 小学校への出前授業、学生への町並みガイド、大学とのコラボレーション</p> <p>3) この地の先人達が、明治時代からいち早く海外に目を向け現代の世界ブランドとなった中部地区の産業の歴史を世界に発信して行きます。 海外客への対応を強化し英語でのガイドも可能にします。インバウンドの増加。</p> <p>4) 案内板に依りビジュアルな形で後世まで語り継いでいく活動を続けて行きたいと考えております。</p>	
審査基準⑤ 活動実績と主体性	<ul style="list-style-type: none"> ・提案内容につながる地域での活動実績を有しているか ・具体的にどんな熱意を注いでいるか ・工事を伴う活動の場合、自ら主体となって工事を行い、継続的に維持管理する能力があるか
<p>※「はじめの一步部門」は審査の対象とはしません。</p> <p>※参考資料として活動に関するチラシやリーフレットなどを添付することができます。 この場合、公正を期するため、A4判3枚(両面)までを限度とさせていただきます。 (団体の概要、活動紹介、これまでの活動成果等を上記観点からご記入下さい。)</p> <p>概要：平成13年4月発足。会員52名(H29.4.1)。旧豊田佐助邸を活動本拠地とする。 平成28年度 文化のみちガイドボランティアの会のガイド実績(11.3等のイベントを除く)</p> <p>駐在ガイド：旧豊田佐助邸 5,021名 旧春田鉄次郎邸 197名 文化のみち二葉館 1,711名 徳川園 1,269名 町なみガイド：3,881名 講座等：1,052名 <u>合計 12,591名にガイドしました!</u></p> <p>今後は更に勉強、調査など啓蒙に励み、「正確に、分かり易く、面白い」ガイドを目指し、提案内容の銘板設置後は産業の発展に関しても積極的にガイドに取り込んでいきます。 陶磁器のパネル展示イベントや、秋のイベント時に銘板の前で設置記念ガイドを実施。 銘板設置は東土木事務所に所属する為その指示に従い業者とも連携をとり細心の注意し設置工事を行います。維持管理に関しても東土木事務所の指示の下、市と連携をとり行ってまいります。会員に依る銘板の掃除やメンテを継続致します。</p>	

3 提案活動にあたり他団体、企業、行政の部署など協力する又は調整を図る必要がある場合には、その名称と内容を記入してください。既に連絡等と取っている場合にはその日付も記入してください。

名 称	内 容
名古屋市歴史まちづくり推進室 名古屋市東土木事務所 森村グループ各社 名古屋陶磁器会館、陶磁器センター 東区まちづくり推進室 東区主税町町内会	銘板設置の主旨説明。文面確認。(H29.2月) 主税町公園内に銘板設置の許可願(H29.4) 銘板設置の主旨説明。(H27年より) 陶磁器事業所地図の利用許可 (H29.1) 銘板設置の主旨説明。(H29.3) 銘板設置の主旨説明。(H29.5)

※第2号様式は3ページ以内でご記入ください。用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。